

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年12月22日(2016.12.22)

【公表番号】特表2015-534876(P2015-534876A)

【公表日】平成27年12月7日(2015.12.7)

【年通号数】公開・登録公報2015-076

【出願番号】特願2015-542695(P2015-542695)

【国際特許分類】

A 43 B 23/02 (2006.01)

A 43 B 23/04 (2006.01)

【F I】

A 43 B 23/02 101Z

A 43 B 23/02 104

A 43 B 23/04

【手続補正書】

【提出日】平成28年11月2日(2016.11.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アッパーと、前記アッパーに固定されたソール構造とを有する履物製品であって、前記アッパーが、足先領域、中足領域およびかかと領域にわたり、

前記アッパーは、前記アッパーから離れて広がっている外側面と、着用者の足を収容するための前記アッパー内の空洞を囲んでいる内側面とを有するニット構成要素と、前記ニット構成要素の前記内側面に取り付けられた非対称内部層とを含み、

前記非対称内部層が、前記足先領域から、前記アッパーの内側部上の前記中足領域の一部までの第1の距離だけ延びている内側部と、前記足先領域から、前記アッパーの外側部上の前記中足領域の一部までの第2の距離だけ延びている外側部とを含み、前記第2の距離が前記第1の距離よりも大きい、履物製品。

【請求項2】

前記非対称内部層の内側部は、前記アッパーの足先領域全体で、前記非対称内部層の外側部と実質的に連続している、請求項1に記載の履物製品。

【請求項3】

前記非対称内部層の前記外側部は、前記足先領域から、前記アッパーの前記外側部の前記かかと領域の部分までさらに延びている、請求項1又は請求項2に記載の履物製品。

【請求項4】

前記非対称内部層の前記外側部は、前記アッパーの前記外側部で、前記ニット構成要素のカラーまで延びている、請求項3に記載の履物製品。

【請求項5】

前記非対称内部層は、前記ニット構成要素の前記カラーに隣接して設けられた少なくとも1つのカラー部をさらに含む、請求項4に記載の履物製品。

【請求項6】

前記非対称内部層は、裏地層および接続層をさらに含み、前記接続層は、熱可塑性高分子材料で形成され、前記裏地層は布地材料で形成される、請求項1～請求項5のいずれかに記載の履物製品。

**【請求項 7】**

前記接続層は重複領域を含み、前記重複領域は、前記裏地層の周辺に沿って前記裏地層の少なくとも一部を覆い、および

前記熱可塑性高分子材料は、前記接続層を前記裏地層に接続するために、前記重複領域に沿って前記裏地層に少なくとも部分的に入り込む、請求項 6 に記載の履物製品。

**【請求項 8】**

前記ニット構成要素は、( a ) 前記着用者の足の少なくとも一部を覆うための足部分と、( b ) 前記着用者の足首の少なくとも一部を覆うための足首部分とをさらに含み、前記足部分および前記足首部分は、一体ニット構造で形成され、および、

前記アッパーは、前記かかと領域に配置され、前記ニット構成要素の前記内側面に取り付けられ、および前記ニット構成要素の前記足部分から、前記ニット構成要素の前記足首部分まで及ぶかかとパッドをさらに含む、請求項 1 ~ 請求項 7 のいずれか に記載の履物製品。

**【請求項 9】**

アッパーと、前記アッパーに固定されたソール構造とを有する履物製品であって、前記アッパーが、足先領域、中足領域およびかかと領域にわたって及び、

前記アッパーは、前記アッパーから離れて広がっている外側面と、着用者の足を収容するためのアッパー内の空洞を囲んでいる内側面とを有するニット構成要素と、前記ニット構成要素の前記内側面に取り付けられた非対称内部層とを有し、

前記非対称内部層が、裏地層および接続層を含み、前記接続層が熱可塑性高分子材料で形成され、および前記裏地層が布地材料で形成され、

前記裏地層は、前記足先領域から、前記アッパーの前記内側部上の前記中足領域の一部まで及んでいる内側部と、前記足先領域から、前記アッパーの外側部上の前記中足領域の一部まで及んでいる外側部とを含み、前記外側部が前記内側部よりも大きくなっている、履物製品。

**【請求項 10】**

前記接続層は重複領域を含み、前記重複領域は、前記裏地層の周辺に沿って前記裏地層の少なくとも一部を覆い、および

前記熱可塑性高分子材料は、前記接続層を前記裏地層に接続するために、前記重複領域に沿って前記裏地層に少なくとも部分的に入り込む、請求項 9 に記載の履物製品。

**【請求項 11】**

前記接続層は、

前記非対称内部層のほぼ中間を中心とするスロート部と、

少なくとも 1 つの延長部であって、前記スロート部から、前記非対称内部層の内側部および外側部の少なくとも一方まで延びている少なくとも 1 つの延長部と、

をさらに含む、請求項 9 又は請求項 10 に記載の履物製品。

**【請求項 12】**

前記接続層の前記少なくとも 1 つの延長部は、前記裏地層の前記内側部および外側部の一方の周辺の輪郭をたどる、請求項 11 に記載の履物製品。

**【請求項 13】**

前記接続層の前記スロート部は、複数の開口を含み、前記複数の開口は、締めひもを収容するために前記ニット構成要素に設けられた締めひも収容要素と位置合わせされて一致するように構成される、請求項 11 に記載の履物製品。

**【請求項 14】**

前記裏地層の前記外側部は、前記アッパーの前記外側部の前記ニット構成要素のカラーまで延びている、請求項 9 ~ 請求項 13 のいずれか に記載の履物製品。

**【請求項 15】**

前記非対称内部層は、前記ニット構成要素の前記カラーに隣接して設けられた少なくとも 1 つのカラー部をさらに含む、請求項 14 に記載の履物製品。

**【請求項 16】**

前記少なくとも1つのカラー部は、前記裏地層のカラー部を囲む前記接続層のカラー部を含む、請求項15に記載の履物製品。

#### 【請求項17】

前記ニット構成要素は、(a)前記着用者の足の少なくとも一部を覆うための足部分と、(b)前記着用者の足首の少なくとも一部を覆うための足首部分とをさらに含み、前記足部分および前記足首部分は、一体ニット構造で形成され、および、

前記アッパーは、前記かかと領域に配置され、前記ニット構成要素の前記内側面に取り付けられ、および前記ニット構成要素の前記足部分から、前記ニット構成要素の前記足首部分まで及んでいるかかとパッドをさらに含む、請求項9～請求項16のいずれかに記載の履物製品。

#### 【請求項18】

アッパーと、前記アッパーに固定されたソール構造とを有する履物製品であって、前記アッパーは、足先領域、中足領域およびかかと領域にわたって広がり、前記アッパーは、前記アッパーから離れて広がっている外側面と、着用者の足を収容するための前記アッパー内の空洞を囲んでいる内側面とを有するニット構成要素を含み、

前記ニット構成要素は、(a)前記着用者の足の少なくとも一部を覆うための足部分と、(b)前記着用者の足首の少なくとも一部を覆うための足首部分とをさらに含み、前記足部分および前記足首部分は、一体ニット構造で形成され、および、

前記アッパーは、前記かかと領域に配置され、前記ニット構成要素の前記内側面に取り付けられ、および前記ニット構成要素の前記足部分から、前記ニット構成要素の前記足首部分まで及んでいるかかとパッドをさらに含む、履物製品。

#### 【請求項19】

前記かかとパッドは、前記ニット構成要素の前記足部分に設けられた本体部と、前記ニット構成要素の前記足首部分に設けられた上行部とを含み、および

前記本体部は、前記上行部よりも幅広である、請求項18に記載の履物製品。

#### 【請求項20】

前記かかとパッドの前記本体部は、前記着用者のかかとに一致するように構成された形状を有し、および

前記上行部は、前記着用者のアキレス腱に一致するように構成された形状を有する、請求項19に記載の履物製品。

#### 【請求項21】

前記かかとパッドの前記本体部は、前記着用者の足首に一致して囲むように構成された形状を有する、請求項19に記載の履物製品。

#### 【請求項22】

表面層が前記ニット構成要素に固定され、前記表面層は、前記アッパーの外側面の一部を形成し、

前記表面層は、前記ニット構成要素の足首部分にはない、請求項18～請求項21のいずれかに記載の履物製品。

#### 【請求項23】

前記足首部分は、前記着用者の足首の周り全体に及ぶための連続構造を有する、請求項18～請求項22のいずれかに記載の履物製品。

#### 【請求項24】

前記かかとパッドは、前記着用者の足を収容するための開口部に隣接する上縁部から、前記アッパーの底部に沿って設けられた中敷きに隣接する底縁部まで延びている、請求項23に記載の履物製品。

#### 【請求項25】

前記かかとパッドは、パッド層および被覆層を含む少なくとも2つの層を含み、前記パッド層は、前記ニット構成要素の内側面に沿って設けられ、前記被覆層は、前記パッド層に沿って設けられ、前記ニット構成要素の内側面の少なくとも一部は、前記パッド層を越えて延びている、請求項18～請求項24のいずれかに記載の履物製品。

## 【請求項 2 6】

前記被覆層は、前記アッパーの底部に隣接している前記かかとパッドの底縁部まで伸び、および

前記パッド層は、前記アッパーの底部の上の第1の高さだけ、前記底縁部から離間して配置されている前記かかとパッドの部分に設けられる、請求項 2 5 に記載の履物製品。

## 【請求項 2 7】

前記ニット構成要素に固定され、および前記アッパーの内側面の一部を形成する内部層をさらに含む、請求項 1 8 ~ 請求項 2 6 のいずれか に記載の履物製品。

## 【手続補正 2】

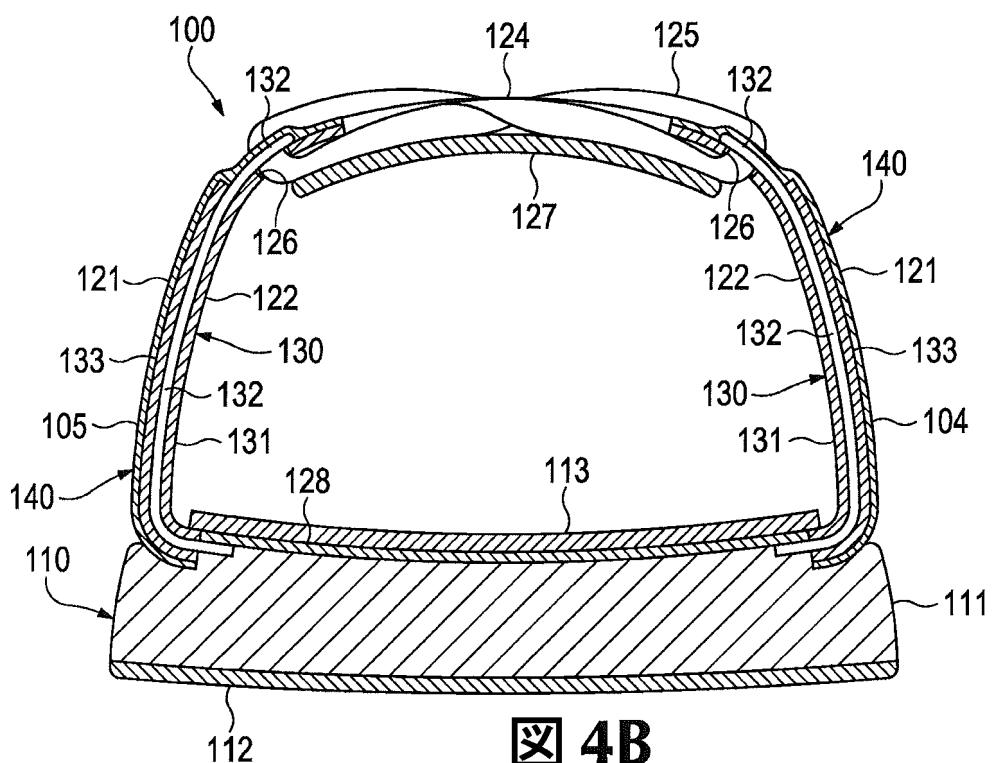
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 4 B

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 4 B】



## 【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 1 A

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 11A】

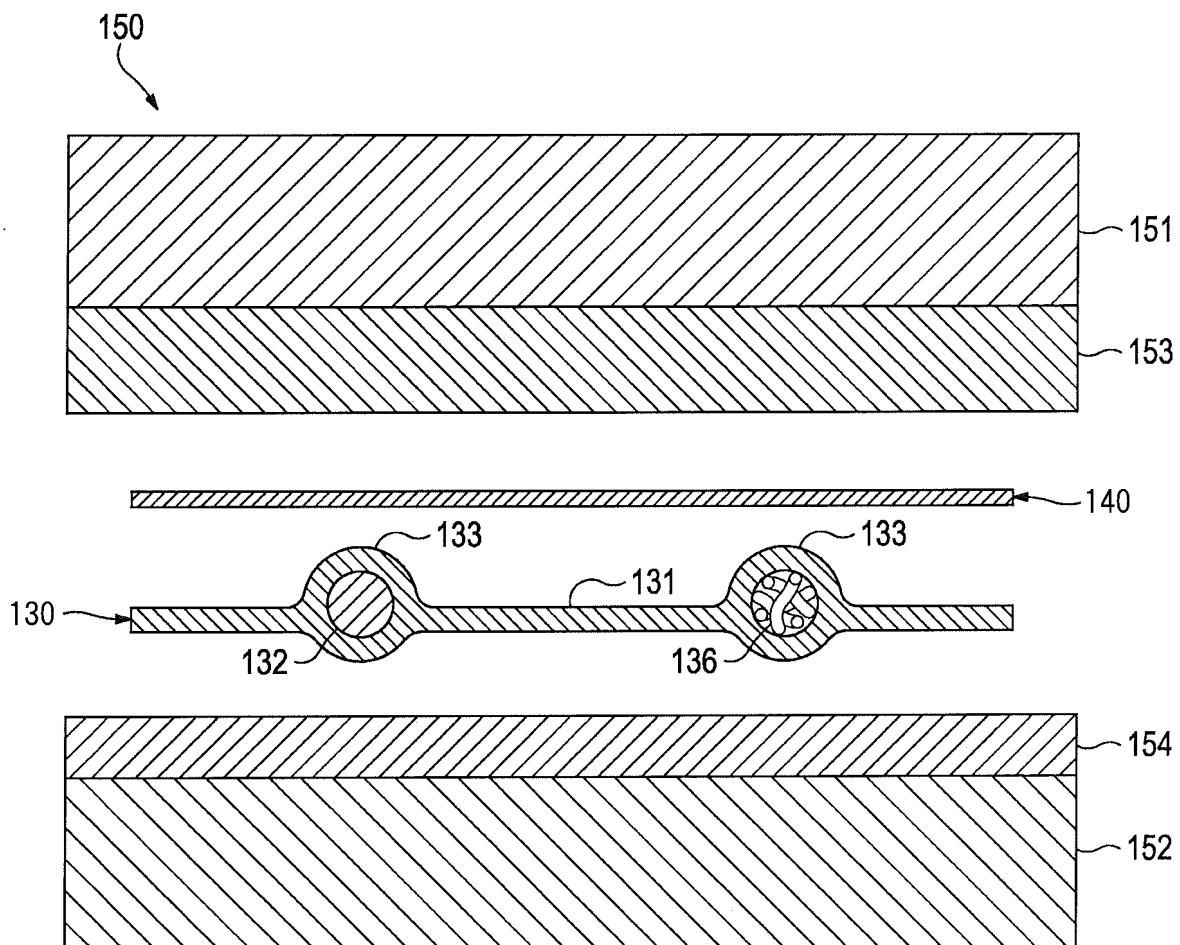


図 11A

【手続補正 4】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 11 B

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 11B】

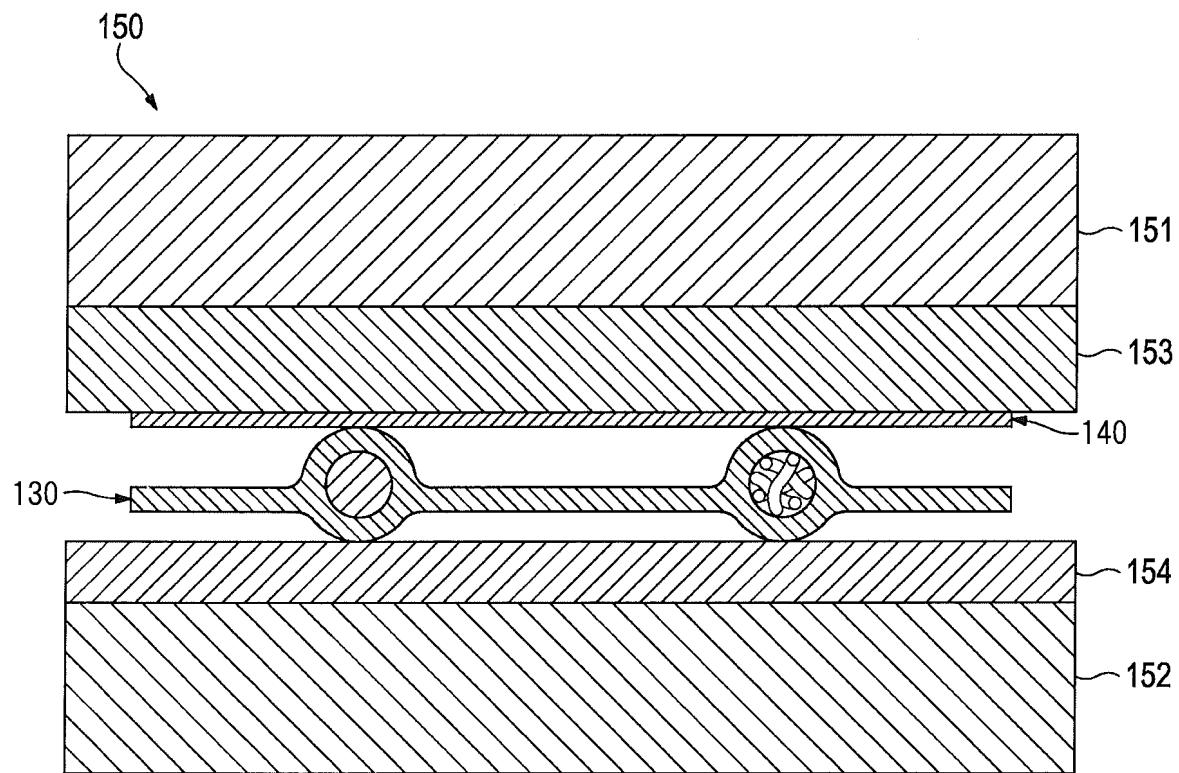


図 11B

【手続補正 5】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 11C

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 11C】

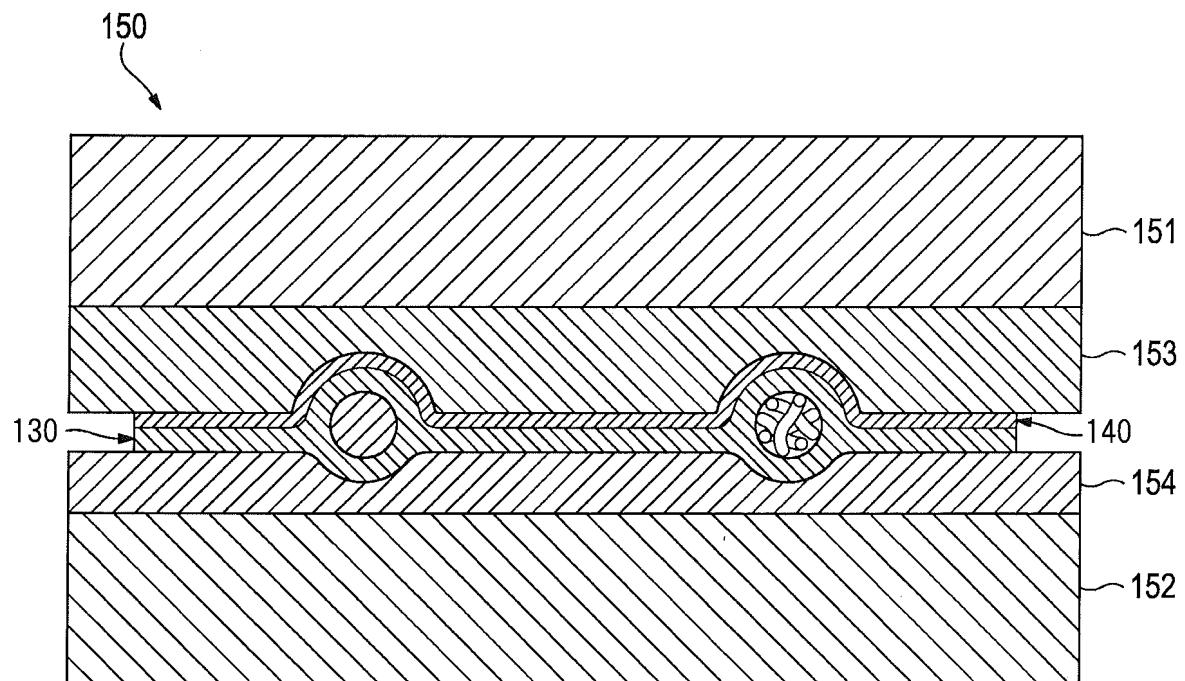


図 11C

【手続補正 6】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 11D

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 11D】

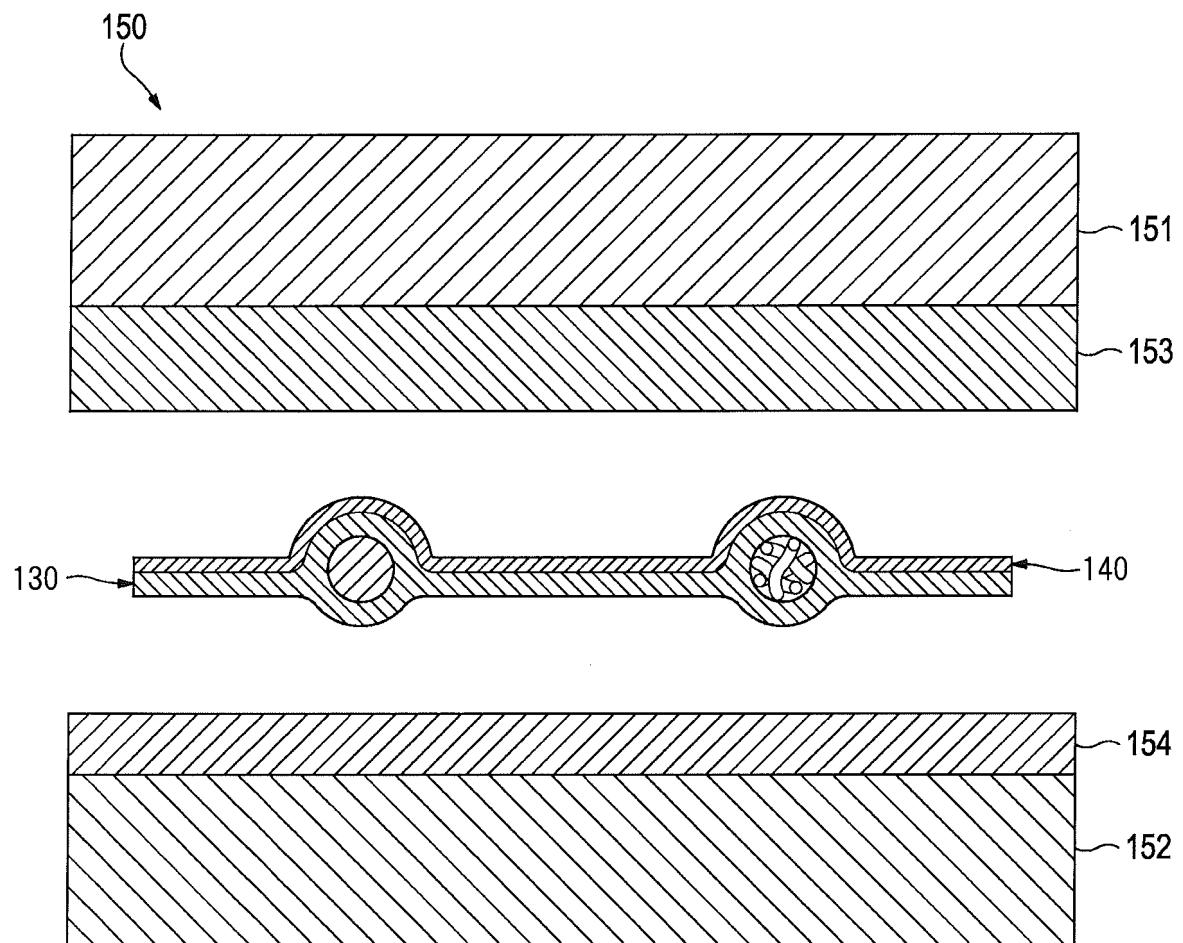


図 11D

【手続補正 7】

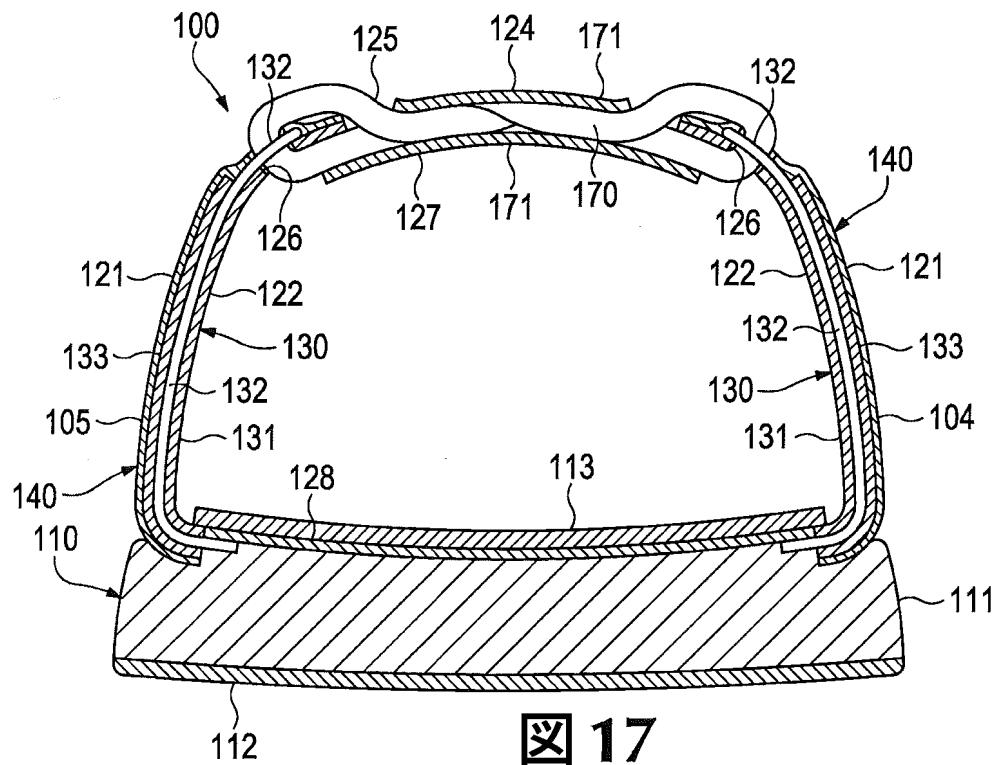
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 17

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図17】



## 【手続補正8】

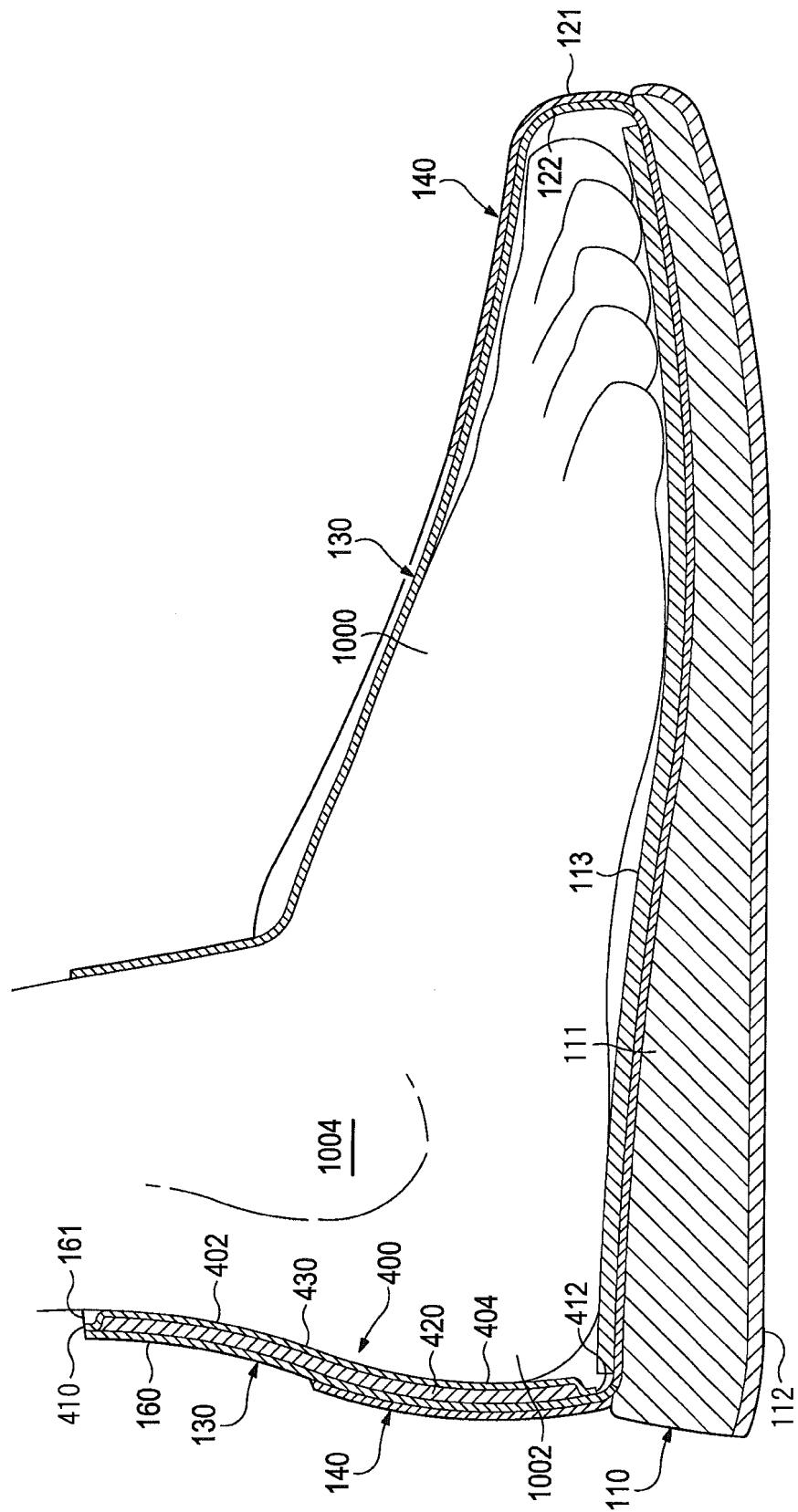
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 3-8

### 【補正方法】変更

## 【補正の内容】

【 図 3 8 】



83

## 【手続補正9】

### 【補正対象書類名】図面

### 【補正対象項目名】図 4-2

### 【補正方法】変更

## 【補正方法】 【補正の内容】

【図42】

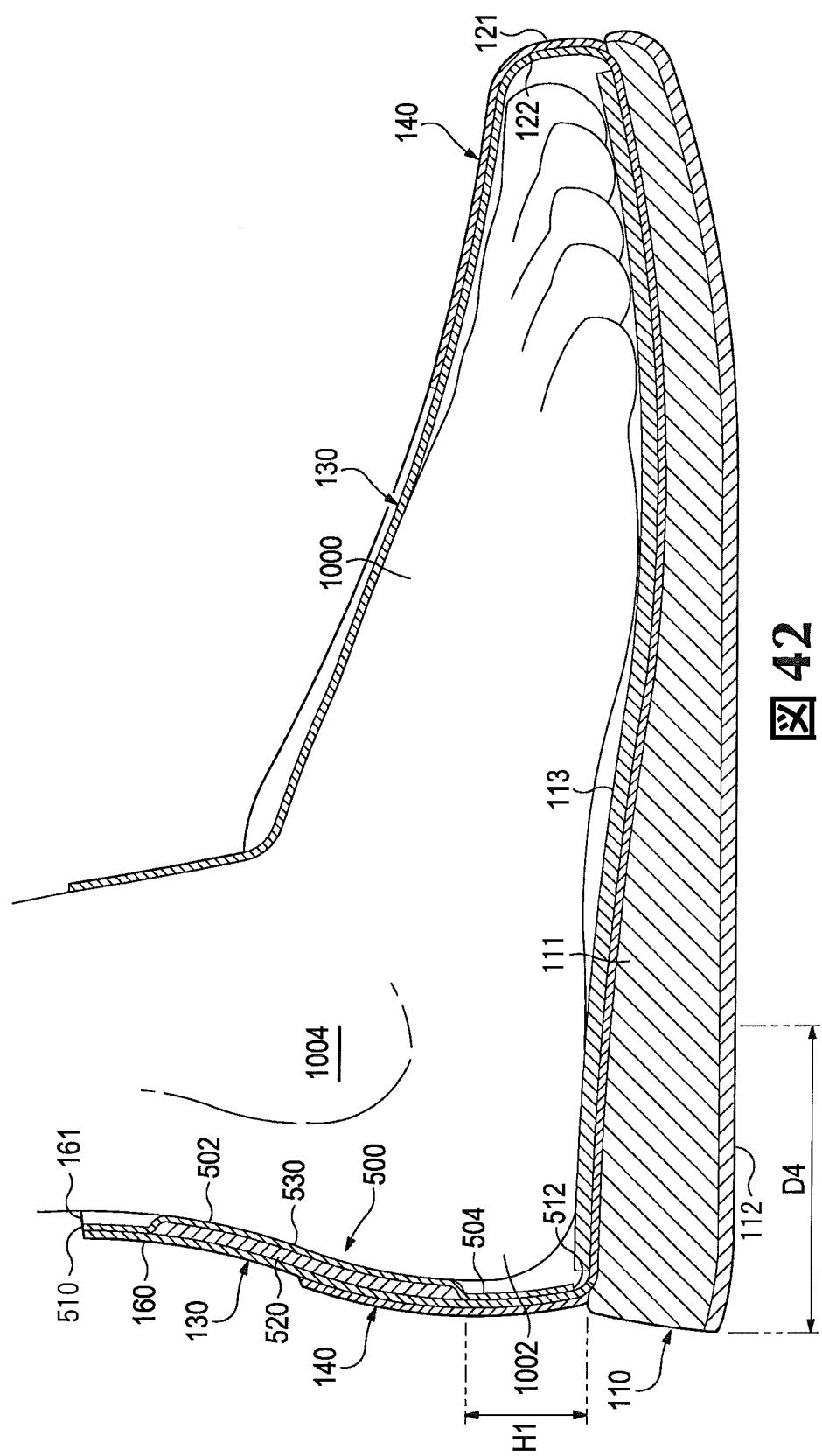


図42